

☆5月5日はこどもの日☆

子どもの日は「子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに母に感謝する日」という趣旨で昭和 23 年に国民の祝日として制定されました。また昭和 26 年には児童憲章が制定された日でもあります。

児童憲章

- ・児童は人として尊ばれる
- ・児童は社会の一員として重んぜられる
- ・児童はよい環境の中で育てられる

制定の背景には、第二次世界大戦後の劣悪な社会・生活環境から子どもたちを守るため、また、子どもは親に従うべきという戦前の児童観をなくすためなどの理由がありました。2 年間の検討・審議を経て制定されました。

子どもたちの健やかな育ちは、昔から社会のみんなの願いだったのですね。

みんなで歌おう♪

「こいのぼり」

♪やねよりたかい こいのぼり
おおきいまごいは おとうさん
ちいさいひごいは こどもたち
おもしろそうに およいでる

しょうぶ
菖蒲湯に入ろう♪

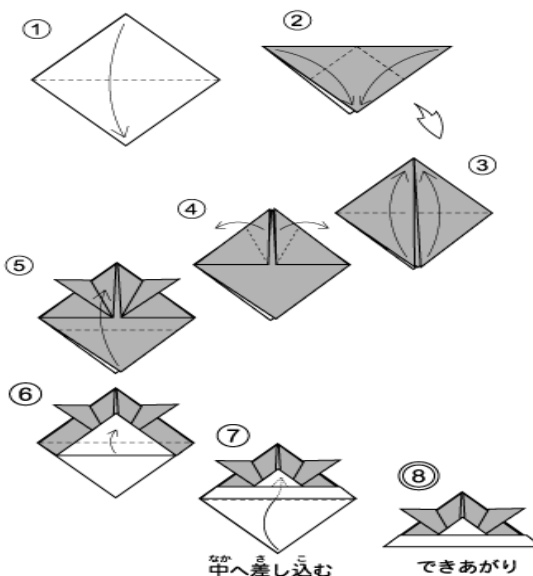


別名「菖蒲の節句」といい、5月5日には欠かせない菖蒲。香り豊かで風情があり、厄除け効果もあると言われてきました。菖蒲を浮かべて親子で一緒に入りましょう。

新聞紙で作って子どもにかぶせてみよう♪

折ってみよう

『かぶと』の折り方



5月29日は「横浜大空襲」の日

横浜は開港してまだ 155 年の若い都市ですが、2 回の大きな災害にあっています。

大正 12(1923)年の「関東大震災」と昭和 20(1945)年の「横浜大空襲」です。

米軍による本土空襲は日に日に激しくなり 3 月 10 日の「東京大空襲」は有名です。

初めは軍事施設をねらっていましたが、戦果ははかばかしくありませんでした。そこで米軍は民家対象の無差別爆撃に変えました。

しかも「爆弾」から「油脂焼夷弾」に変え木と紙でできている民家をねらったのです。

それまでは夜間だけでしたが昭和 20 年 5 月 29 日の昼間、横浜市に無差別爆撃を行いました。B-29 爆撃機 517 機・P51 戦闘機 101 機による「油脂焼夷弾攻撃」で 1 万人近い死者を出しました。元気な男性は戦争に、中学生以上の男女は工場に勤労働員、また国民学校(小学校)3~6 年生は箱根や湯河原の温泉に学童疎開をしていましたから、犠牲者は幼い子どもたちを含む一般住民です。

おじいちゃん、おばあちゃんに当時のお話を聞いてみましょう。

横浜は前日まで京都市などと「原爆投下」の目標だったのですよ！ 知られていません。

井崎 和夫

